

# 別表2 国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座の歩み

2003  
2004

S・ストックルマイヤー他編著  
「サイエンス・コミュニケーション 科学を伝える人の理論と実践」翻訳出版  
2004～2006年(平成16年度～平成18年度) 科学研究費補助金(基盤研究B)  
「科学コミュニケーターに期待される資質・能力とその養成プログラムに関する基礎的研究」



2005  
2006

国立科学博物館 サイエンスコミュニケーションに関する有識者会議 設置  
国立科学博物館におけるサイエンスコミュニケーターの養成について―「つながる知の創造」を目指して―(中間まとめ)報告

8月～ 国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座が開講

期 名 名  
SC1修了者の数  
SC1・SC2の双方を修了した  
国立科学博物館認定  
サイエンスコミュニケーターの数

2007

1期 24名  
10名

・筑波大学大学院生命環境科学研究科との連携により、単位認定開始  
・国際シンポジウム「Museum Communication」開催



2008

2期 24名  
5名

・特別公開講演「サイエンスコミュニケーションと博物館の役割」開催

2009

3期 21名  
12名

・東京工芸大学大学院工学研究科(工業化学専攻)との連携により、単位認定開始

2010

4期 23名  
12名

・講演会・交流会「小柴博士を囲んで」

2011

5期 24名  
12名

・国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座に関する有識者会議 開催  
→国立科学博物館サイエンスコミュニケーター養成実践講座 評価報告を行う

2012

6期 23名  
12名

・国立科学博物館サイエンスコミュニケーター・アソシエーション(科博SCA)設立

2013

7期 22名  
8名

・筑波大学との連携協定の締結  
・特別公開講演「博物館における学び」開催  
・科博SCA企画シンポジウム  
「受けて伝えて！科学とメディア～あなたは何をみて行動しますか？～」開催



2014

8期 24名  
12名

・科博SCAへの支援体制の構築

2015

9期 24名  
12名

・科博SCA主催サイエンスカフェ  
「国立科学博物館の館長と話そう！私とイヌの素敵な関係」開催



2016

10期 24名  
12名

・東京農工大学大学院との連携により、単位認定開始  
・公開講義「サイエンスコミュニケーション事始め」開催



2017

11期 23名  
12名

・科博SCA広報誌 (Vol.1, Vol.2) の発行  
・科博SCA広報誌 (Vol.3) の発行



2018

12期 22名  
11名

・科博SCA広報誌 (Vol.4, Vol.5, Vol.6) の発行  
・書籍「科学を伝え、社会とつなぐ サイエンスコミュニケーションのはじめかた」刊行

2018

13期 19名  
8名

・科博SCA広報誌 (Vol.7, Vol.8, Vol.9) の発行

累計 297名  
138名